

2005年1月28日
福井キヤノン事務機株式会社
日本アイ・ビー・エム株式会社

核燃料サイクル開発機構、強固なセキュリティ機能を持つ

検疫・認証システムを構築

福井キヤノン事務機株式会社(本社・福井県福井市、社長・玉木洋)と日本IBM(本社・東京都港区、社長・大歳卓麻)は、核燃料サイクル開発機構(敦賀本部国際技術センター長・山口勝久)の情報セキュリティ対策として、検疫・認証システムの基盤を構築します。新システムは、敦賀本部国際技術センター内で2005年2月末から稼動し、順次、敦賀本部全域へ展開していく予定です。

核燃料サイクル開発機構は、これまでのPC単体によるウィルス侵入防御策に加え、「不適格なPCを企業ネットワークに接続させないこと」および「社内利用規定(コンプライアンス)に合致していることのチェック機構」の整備として、検疫・認証システムを構築するものです。

今回提供する検疫・認証システムは、従来、個人毎に対応していたクライアントPCのセキュリティを、会社全体で統一された情報セキュリティ・ポリシーに沿った対策が施されているか自動監査し、不備を発見したり不許可行為が発生した場合には、該当PCを全社LANから一時的に切り離し、検疫ポリシー・サーバーへ強制的に接続するものです。

また、ユーザー毎にアクセスできるシステムを制限する認証機能も提供します。これによって、持ち込みPCなどの不許可接続を防止するとともに、不必要な情報へのアクセスを制限します。

今回の検疫・認証システムは、日本IBMの大和開発研究所(神奈川県大和市)で開発された独自技術が活用されています。

以上

IBMは、IBM Corporationの商標。

その他の社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標。

< ホームページ >

IBM検疫・認証ソリューション：

<http://www.ibm.com/jp/services/its/ism/consulting/aliss.html>

日本IBMプレスリリース：<http://www.ibm.com/jp/NewsDB.nsf/press>

福井キヤノン事務機株式会社：<http://www.fukuicanon.co.jp/index.html>

< お問い合わせ先 >

福井キヤノン 広報 深川 Tel: 0776-54-6666 e-mail: t-fukagawa@fukuicanon.co.jp

日本IBM 広報 金子 Tel: 03-5563-4310 e-mail: kazk@jp.ibm.com